

安全運転中央研修所入所者の声

1 一般緊急自動車運転技能者課程

- ・ 人、車両の限界を体感したり、実際に事故となったりしたことで、今までの運転がいかに危険予測が不足していたかが分かりました。
- ・ スラローム訓練は、車体の特性や挙動、タイヤのグリップの限界など、普段できない体験で楽しかったです。
- ・ 自分が緊急事態に際して車両の最大能力を活かせるか実際に体験でき、自己の能力や弱点を知ることができました。
- ・ 説明のみの一方通行にならないように創意工夫されており、座学の時間があっという間に終わってしまいました。
- ・ 普段何気なく見ている道でも気にして見てみると、色々なリスクを見つけることができます。それを気付かせていただきました。
- ・ 本来危険な運転をしてはいけないところを、わざと行うことで、車がどんな動きをするのかを学ぶことができ、楽しくもあり、とてもためになる研修でした。
- ・ 普段と違った角度から物事を考えることができ、今までの運転に足りないことを知ることができました。
- ・ 実技を通して自分自身の特徴、限界を知ることができました。日常の運転では気付かないことだと思います。
- ・ 交通危険学という言葉をはじめて聞きました。危険と安全が隣り合わせであることを再認識することができたことと、教官の経験豊富な講義が印象的でした。
- ・ 教官の説明が明瞭でとても分かりやすく、褒めて伸ばしてもらえて良かったです。普段なかなかできない体験ができて有意義でした。
- ・ 今まで何となく知っていたことや新しい知識を、根拠とともにしっかりと理解できた気がします。
- ・ 講義と実技がリンクしており、講義で確認したことを実技で再確認することができて有意義でした。
- ・ 実技の単なる経験ではなく、少しでも運転技量の向上につながるような視点の示されており、効果的かつ印象的でした。
- ・ 整備された環境ならではの实技を体験でき、実践的なスキルを身に付けることができました。また、緊急車両の走行は、交通ルールを敢えて逸脱する点で、一層安全を意識すべきものであることが分かりました。
- ・ 何事も裏付けや根拠が必要であり、理論や仕組みを理解することで初めて上手いと思います。安全な運転をするには、こうした机上教育（理論研修）は必要であると思いました。

2 旅客自動車運転者課程

- ・ 自分自身が理解できていると思っていたことが、実はできていないこと等気付かせてもらえました。
- ・ 安全に体験ができ非常に役に立つ内容でした。全ての運転者が体験すれば交通事故の減少につながると思います。
- ・ 運転だけではなく、乗客の立場で体感できたことは良かったです。
- ・ 曖昧な知識を大学の授業並みの専門的な講義であり面白く、教官もユニークで楽しかったです。
- ・ 運転適性検査では、今まで良いと思っていたことが、逆の意味で見直さなければならぬと気付きました。
- ・ 普段の訓練等では経験できないことが多く、自分のレベルの把握とともに、バスという乗り物について再認識することができました。
- ・ 改めて「人はミスをする」ことを前提として見落としを防いだり、危険を回避する動作、行動を行っていきたいと思いました。
- ・ 貴重な体験でした。急ブレーキの重要性、急ブレーキの必要のない運転の重要性を理解できました。
- ・ 普段何気なく頭の中にあっただけのものが、深掘りすることにより、理論的に理解したり、考え方をより深くすることができました。
- ・ 車両を運行するに当たり、適正な運転姿勢がいかに大切か、それが運行に対する『姿勢』につながることを学ばせていただきました。
- ・ 知識としては知っていても、具体的な挙動や対処法を知らなかった様々な危険への対策を身に付けることができました。
- ・ 普段体験できないことがたくさんありました。特に 100 kmからのフルブレーキは、これからの自分の本当に必要なときに踏み込む勇氣になりました。
- ・ 何気なく運転していても、理論的に理解しているのとそうでない場合との差は歴然としていると感じました。
- ・ 改めて専門の先生の講話などを受けて、違う視点で自分の運転を見直すことができました。
- ・ 普段の慣れた運転姿勢が自動車の性能を下げ、自分自身も運転の危険性を高めていることに気付きました。
- ・ 実技と併せて理論研修が行われたことで、普段難しいだけの座学も分かりやすく聞くことができました。
- ・ 理論や当事者目線だけではなく、関係者及び第三者目線での状況判断の必要性が理解できました。
- ・ 難しい話も中にはありましたが、講師の方の具体的で、かつ丁寧な説明により、安全運転を「つくる」ということを学びました。

3 消防・救急緊急自動車運転技能者課程

- ・ 全ての研修項目で目的にあった内容で充実していました。それも教官方が事前準備の徹底、配意があったからこそだと認識しています。
- ・ 教官方の分かり易い説明、笑い話を交えながら交流できてとても良かったです。
- ・ 専門知識を分かり易い説明とスライドで研修していただいたので、とても有意義でした。
- ・ 安全運転に関することはもちろんですが、指導方法についても非常に勉強になり、今後、役立てていきたいと思います。
- ・ 車両の特性や危険予測等、自分ではそれなりに分かっていたつもりでしたが、今回の研修でまだまだ知らない部分があり、とても良い内容でした。
- ・ 急制動や危険回避の実技は初めての経験で、車両や自身の能力の限界について理解を深めることができ、非常に勉強になりました。
- ・ 教官の方々の説明や実演がとても分かり易く、実際にやってみる項目が多くて勉強になりました。
- ・ 今まで危ないと思っていたことに対して、理論、根拠を付け足すことによって、何故危険なのか認識できました。
- ・ 人の心理から入り、運転する上での錯覚や思い込みを知るにより、どのような危険があるか分かりました。
- ・ 研修の内容は自分の運転の課題が明確になるようなありがたい内容でした。教官の方々は常に和やかな雰囲気を作ってくださいました。
- ・ 資料でしか見たことのない現象を直接見たり体験することができ、非常に良い経験となりました。
- ・ 普段では体験できない車両の制動を実際に肌で感じることができました。教官方は皆ユーモアがあり、楽しく研修に取り組むことができました。
- ・ 人間の能力の限界を知った上で、自身の能力を認識し、同時に車両の限界を考えることができて良かったです。
- ・ 分かっているようで意外と見落としがあったり、周りの人が気付いても、自分が気付いていない部分も多いことが分かり勉強になりました。
- ・ 交通危険学では、自分だけでなく人と共有することの大切さ、「なぜ」を考えて普段から運転することの大切さを学びました。
- ・ 車両の特性、特に車両の限界値、操作する側の限界値を探るといった、ここでしか体験できないような素晴らしい内容の研修でした。
- ・ これまで口伝、暗黙知のように扱われていた部分について、理論的に説明できるようになりました。
- ・ たくさんの気付きを短い時間に整理して与えていただきました。実技とのリンクも感じることができ、もっと理論の講義を受けたいと思いました。

4 安全運転管理課程

- ・ やさしく丁寧な説明、解説で分かり易かったです。こういう施設でしか体験できない走行が色々できて大変良い経験ができました。
- ・ 管理者として任を受け、社会的にも重要な使命のもと、職員教育、運行管理、自動車の安全機能の使い方、過信してはならないことを学ぶことができました。
- ・ 危険予測についても、自分だけの思いではなく、他者の意見を聞くことで、自分が気付かなかったことにも気付くことができました。
- ・ 交通危険学という言葉自体を初めて知り、危険を知るということがいかに大切であるかを学び、今後の職場でも後世に伝えていきたいと思いました。
- ・ 面白いです。こんな経験もうできないと思っています。失敗させてくれるのは嬉しいです。
- ・ 公道ではできないことで体験しないとわからないことが、実際に安全にできることがとても良かったです。
- ・ 理論で得たことを実証することができるので、理論が実体験として身に付きました。
- ・ 危険予知や危険予測などのトレーニングの重要性や適性検査の正しい目的を改めて理解し、職場での新人育成に取り組みたいです。
- ・ 訓練ではなく研修ということで、運転で力が入ったりすることもなく、基本から車両の特性まで、事細かく指導していただき大変勉強になりました。
- ・ 運転姿勢の実技時、最後にトラックの運転姿勢の合わせ方は初めて見ました。おそらく従業員のほとんどが知らないと思います。とても参考になりました。
- ・ 日常的に運転をしているなかで考えて走行していることを言葉にできない悩みがありましたが、明文化していただけたことで教育に役立てられると感じました。
- ・ 安全運転管理という観点に主眼を置いた研修でしたが、車両の挙動、特性を知るという点をもっと突き詰めてみたいと思いました。
- ・ 基礎的な考え方も含め、より理論に基づいた考えのため、事故防止、安全運転を作ることに對するアプローチの材料が増えました。
- ・ 別業種の方や地方から受講された方などから色々な情報を得ることができました。研修内容は、今後の業務に活かしていきたいと思います。
- ・ 中央研修所に来なければ体験できない実践的な車両の特性、車両の限界など、教官方に分かり易く説明していただき、今後の参考になりました。
- ・ 新たな知識を得ることができたのはもちろん、各講師、教官の方々の授業の進め方や説明の方法も参考になりました。
- ・ 普段体験することのできない挙動を感じることで、車両の特性、人間の限界を知り、一層の安全運転に努めるきっかけとなりました。
- ・ 教官の説明がとても分かり易く、冗談を交えながらも大切な要点はしっかりおさえ、話し方など、色々勉強になりました。

5 教習指導員（普通）課程

- ・ 研修生の出来具合に関わらず誰に対しても平等に熱心に指導されていて、自身のやる気にもつながりました。
- ・ 自己流の学習でうまく頭に入らないこともありましたが、確認テストなどもあり、より具体的に説明や勉強ができました。
- ・ 普段体験できない走行について、研修を通してできたのは、貴重な経験であったと思います。
- ・ 個性的な講師や教官ばかりでとても面白く、充実した研修を行うことができました。
- ・ 普段体験することのない運転という行為に起こり得る危険を、安全に経験することができました。
- ・ こちらでしか体験できないことをたくさん体験できて非常に楽しかったです。また、自分たちが安全に試技できるよう、十分に配慮いただき感謝しています。
- ・ 人に指導しなければならないことの重要性、それを理解して教える難しさなどを分かり易く指導してもらえました。
- ・ 交通心理学がとても面白かったので、自分でも色々と調べてみようと思いました。
- ・ 同じ目標に向かって進んでいる同期の存在は大きく、個人で試験のためだけの対策を行うよりも有意義で、様々な考え方に触れることができるメリットは、他にはないものだと感じました。
- ・ 教材のポイントや「実はこれは〇〇という意味です。勘違いしないように」と分かり易く説明され、集中して学べました。
- ・ 危険体験を通し、自分なりに考察して話せるようになりました。
- ・ 「教習とは？車とは？危険とは？」という、何故に対する深堀りをすることの必要性を理解できました。
- ・ 研修の中で得られたことは、全部覚えている自信はありませんが、何かの時に、引っ張り出せる、調べ直せる、思い出せる財産ができました。
- ・ ここでしか体験できないことが、自分自身にとり本当にためになりました。自分の中で良しとしていたことの多くが駄目なことに気付きました。
- ・ ここでしか学べないことが想像以上で、教習所では安全な運転を教え、危険については口頭で伝えていますが、実際に危険を体験して感じたことをリアルに伝えることができるのは、指導員として大きいと思いました。
- ・ 通常体験できない貴重な研修でした。このような研修は初めてでしたが、緊張感もあり、自分の成長を感じられる研修でした。帰ってから自慢します。

6 運転習熟指導員課程

- ・ こういった本物の教育の場に来ると、視野が広がり、自分自身や指導方法の伸びしろが、まだまだあることを再認識させていただきました。
- ・ 新たな指導方法、考え方等、非常に勉強になりました。
- ・ 研修のスムーズな進行だけでなく、気候や研修生の体調面もしっかり配慮がなされており、安心して研修に臨めました。
- ・ 普段の教習の中でも改めて活用させていただきたい材料を、たくさんいただくことができました。
- ・ ハイドロプレーニング現象や急ブレーキ体験など、教習所では体験できないことを行うことができ大変良い経験になりました。
- ・ 交通心理学や教育心理学など、心理や内面のことについて、大変良い勉強になりました。
- ・ ケガのないように無理なく受講できました。実技の中で理論的な説明があり、納得でき、今後活かしていきたいと思いました。
- ・ 理論を知ると運転する中で理解も深まり、講師の方の話もすごく聞きやすく、興味深く学ぶことができました。
- ・ 実技研修について、何故やるのか、目的は何かなどをしっかりと考える時間ができました。また、普段できない体験ができました。
- ・ 何度も中央研修所には来ているのに、今回もまた、新たに教官の話であったり、知識など、発見や収穫がありました。
- ・ 「なぜ」ということに対してイメージしやすい事例を用い、理解し易く解説していただき参考になりました。
- ・ 日々の業務がマンネリ化していたので、色々な体験が刺激になりました。
- ・ ハンドスピナーを使用したジャイロ効果による走行時の安定性など、車両特性の説明が特に良かったです。
- ・ 何故、何のためにこの実習があるのか、注意点やどう現場で活かすのか等、全てにおいて説明があり、教官の立ち居振る舞いも含めて、非常に多くを学べました。
- ・ 心理学は、結局のところ運転するのは人間なので、人の心を理解することの重要性を以前より深く学ぶことができました。
- ・ 非日常な体験ができ、これからの教習、講習に厚みをもたせることができそうです。改めて基本の大切さが再認識できました。
- ・ 普段聞けない専門的な話もあり、興味深く聞けました。「だからこうなる」という理論と実技がつながりました。
- ・ 自ら体験し再確認することで、自己理解が深まりました。また、教官方のアドバイスの一言一言が胸に響き、参考になりました。
- ・ 知識がより深まり、今までより広い視野で自身を持って業務に当たれます。

7 新任教習指導員

- ・ スキッド走行、急ブレーキなど、実車で体験でき、これを今後の自分の説明に説得力を持たせることができ、唯一無二の体験でした。
- ・ どの教官の方も気さくな方で、かつ指導も分かり易く、ドライバーとしても、指導員としても模範となり、とても勉強になりました。
- ・ 教官の方のユーモアを交えた説明が分かり易く、しっかり記憶に残りました。
- ・ 知識についても「分かったつもり」のものが多かったため、指導員としての引き出しが深くなったと感じています。
- ・ 知識、技術ともに大変勉強になりました。これからも自己研鑽を重ねて教習に活かしていきたいと思います。
- ・ 自身の指導方法と他研修生の方法を比べ勉強になる所が多く、講師の方々の技術力や知識に関しても感動する場面が多くありました。
- ・ 教官の方々が丁寧、親切に指導してくださり、自分自身も教習生の方にこんな風に接していきたいと思いました。
- ・ 教官の方々が決して否定することなく、終始一貫して、まず受け止めてくれました。おかげで積極的に発言することができ、その中で多くに気付き学ぶことができました。
- ・ 自分のスキルアップのみならず、教習を行うに当たって「何を目標とするか」ということの大切さを感じました。
- ・ 各種説明の仕方、見本走行もミスがなく、自分はミスをするので、改めて本番で力を発揮できるような準備が必要だと思いました。
- ・ 中央研修所に行ったら「教官を見てこい」と会社に言われています。話し方、態度など素晴らしいから、それを学べと言われています。とても素晴らしかったです。
- ・ 改めて、物事を理論的に考えると説明行動に意味を持たせやすいと感じました。
- ・ 夜間研修での「蒸発現象」の再現のように、どのようにそれらの現象が起きるのかということ、目で見て実感できたのがとても興味深かったです。
- ・ 初めての研修でしたが、教官としての技量、話術、教習への取り組み方など、全てが分かり易く勉強になりました。
- ・ 新しいことだけでなく、普段何気なく行っていた日常点検の重要性等を改めて知ることができ、良かったです。
- ・ 教官の方々が指導員としての目線だけでなく、教習生にとってどうなのか、何故必要なことなのかをハッキリ厳格に言うことで、メリハリがあって、知識としてしっかり受け止められました。
- ・ 普段「何となく知っていること」も、深く考え知ることができ、知識の幅に終わりが無いと感じられました。
- ・ 答えを明示するのではなく、体験をさせていただき、研修後どのように考えるか、努力したいと思わせていただく研修で、今後の業務に対するやる気が出ました。

8 新任技能検定員課程

- ・ 中央研修所は、私のような何十年と教習所に勤める者が、唯一初心にかえり、学べ、指摘をしてもらえる場所です。ここが私たちの理想であり頂点です。
- ・ 何事も小さい努力の積み重ねが大切だと改めて思いました。学ぶことをやめると、新しい知識はもちろん、昔の知識も忘れていくと感じました。
- ・ 自所の検定員ではなく、全国から集まった検定員とディスカッションや検討会ができたことがとても良かったです。
- ・ 単に技術を習得するのではなく、参加者相互に意見交換をしたり、運転技術を高めるような研修内容で、深い体験ができました。
- ・ 知らない知識がまだまだ多くあると感じました。これで終わることなく、これからも学び続けたいと思います。
- ・ 「聞いたことがある」、「理解した」、「説明できる」ことは、それぞれ意味が全然違う、という教官の言葉が身に染み、やる気が出ました。

9 取消処分者講習指導員（一般）課程

- ・ 少人数にもかかわらず、非常に丁寧に、そして楽しく研修させていただきました。
- ・ 教官の説明が分かり易く、頭にすんなりと入ってきました。特に運転行動観察は、高齢者講習時に高齢者に運転をさせますが、相通ずるものがありました。
- ・ 講師の先生方がやる気に満ちていて、こちらにも講習に向かう気構えが上昇するような伝え方で大変良かったです。

10 高速教習指導員（普通）課程

- ・ 普通では絶対に経験することのできないことをたくさん経験でき、又車両の限界を知ることもでき、本当に良い学びになりました。
- ・ 実際に起こることの少ない体験をすることで、こんなにも車体をコントロールすることが困難になることについて、身をもって知ることができました。
- ・ 教官の方も優しく、同じ指導員の方とも仲良く受けられて、楽しかったです。また、普段できない内容ばかりで有意義でした。

11 その他意見・要望等

- ・ 食堂について、材料費の原価も上がり大変だと思いますが、色々工夫しながら提供してもらい、美味しくいただきました。ありがとうございます。
- ・ 厨房にいる方々がいつも笑顔で、疲れがふきとびました。
- ・ 食事はバランスがとれていて、ご飯やみそ汁もおかわり自由でとても良かったです。
- ・ 最初に研修生同士がコミュニケーションをとる時間がもう少しあれば、初日から積極的に参加ができたと思いました。